

2006年度冬学期国際法第1部

I 講義内容について

		評価					回答総数
目次	主要内容	A:とても面白かった	B:やや面白かった	C:普通	D:ややつまらなかった	E:全くつまらなかった	
第1部 基本構造論、 第1章 理論と歴史	「国際法」概念・特徴	11(13%)	24(28%)	47(55%)	3(4%)	0(0%)	85
	歴史:前近代	10(12%)	23(27%)	36(42%)	14(16%)	3(3%)	86
	近代	8(9%)	28(33%)	34(40%)	13(15%)	3(3%)	86
	近代(帝国主義以降)	9(10%)	28(33%)	35(41%)	11(13%)	3(3%)	86
	現代ないし脱近代	8(9%)	31(36%)	38(45%)	5(6%)	3(4%)	85
第1部 基本構造論、 第2章 法	総説(国際立法、法の欠缺論等	10(12%)	38(44%)	35(41%)	3(3%)	0(0%)	86
	慣習法の成立要件	16(19%)	39(46%)	27(32%)	3(4%)	0(0%)	85
	慣習法の効果	19(23%)	34(41%)	27(33%)	3(4%)	0(0%)	83
	条約(一般)(留保)	19(23%)	35(42%)	27(32%)	3(4%)	0(0%)	84
	条約(無効、終了)	15(17%)	33(38%)	30(35%)	8(9%)	0(0%)	86
	ソフト・ロー論	17(20%)	32(37%)	28(33%)	9(10%)	0(0%)	86
	規範内容の階層化	10(12%)	26(31%)	41(49%)	6(7%)	0(0%)	83
	国際法と国内法	19(23%)	40(48%)	20(24%)	5(6%)	0(0%)	84
第1部 基本構造論、 第3章 主体	国家(国家承認、)	18(21%)	38(44%)	23(27%)	6(7%)	1(1%)	86
	国家(政府承認)	19(22%)	34(40%)	25(29%)	6(7%)	1(1%)	85
	国際組織	12(14%)	34(41%)	30(36%)	6(7%)	1(1%)	83
	NGO	11(13%)	28(33%)	38(45%)	7(8%)	1(1%)	85
第2部 権利義務関係論、 第1章 権利と義務	主権	12(14%)	31(37%)	35(42%)	6(7%)	0(0%)	84
	管轄権論(一般)	17(20%)	28(33%)	35(42%)	3(4%)	1(1%)	84
	管轄権論(域外適用ほか)	14(18%)	29(37%)	32(41%)	3(4%)	0(0%)	78

II 講義方法等について

		①買った	②買っていない				回答総数
Q1	①ほかの教科書について	37(40%)	55(60%)				92
		A大沼保昭	B山本草二	Cエイクハースト	Dその他		
	②何を書きまいたか？	28(72%)	5(13%)	2(5%)	4(10%)		39
		①非常に有用である	②あった方がよい	③あってもなくても構わない	④ない方がよい	⑤全く意味がない	
Q2	3分の休み時間の有用さ	54(59%)	28(30%)	8(9%)	2(2%)	0(0%)	92
		①非常に有用である	②あった方がよい	③あってもなくても構わない	④ない方がよい	⑤全く意味がない	
Q3	レジュメについて	76(84%)	13(14%)	1(1%)	0(0%)	0(0%)	90
		①詳しすぎる	②やや詳しすぎる	③ちょうどよい	④もう少し詳しい方がよい	⑤もっと詳しい方がよい	
		1(1%)	12(14%)	57(66%)	13(15%)	3(3%)	86
		①とても面白い	②やや面白い	③普通	④ややつまらない	⑤とてもつまらない	
Q4	講義全体の面白さ	19(21%)	39(43%)	21(23%)	10(11%)	1(1%)	90

平均点数	75.7261	回答数:84&A、良各一つ
------	---------	---------------